

アンインストールについて

以下、

HP GlacnePlus Pak software を Glance+Pak

HP Performance Agent software を OVPA

HP GlacnePlus software を Glance

とそれぞれ称します。

対象製品Ver. : 全Ver

【 C.05.0X 以前のVer.の場合 】

■HP-UX

swremoveで削除(アンインストール)してください。削除対象製品は、swremoveのSoftware Selection画面で表示されます。
B4967AA : HP Performance Agent ---> Performance Agentを指します。

B3701AA : HP PglancePlus/UX Pak ---> Glance+Pak(GlancePlus, Performance Agentがセットになった製品)を指します。

B3693AA : HP GlancePlus/UX ---> GlancePlusを指します。

導入製品がPerformance Agentのみの場合は、B4967AAを選択します。(Performance Agentが削除されます。)

導入製品がGlacne+Pakの場合は、B3701AAを選択します。(Performance Agent, GlancePlusの両方が削除されます。)

導入製品がGlancePlusのみの場合は、B3693AAを選択します。(GlancePlusが削除されます。)

■Linux

1. Glance+Pak の場合

/opt/perf/bin ディレクトリの ovpa.remove スクリプトを実行します。

Performance Agent を削除する前に、作成されたログファイルおよびデータファイルを削除するかどうかの確認が、このスクリプトによって行われます。

ovpa.remove スクリプトは、次のコマンド ライン オプションを使用することで、柔軟に製品を削除できるようになっています。

コマンドのオプションは次のとおりです。他の OpenView 製品でも共有されていて、他のツールの使用に必要な一部の製品パッケージは、システムにインストールされたままになることがあります。

ツールがすべて削除された時点で、これらのパッケージも削除されます。

ovpa.remove [-f][-h][-r]

-f : 強制削除します。製品を削除する際、確認画面を表示しません(非インタラクティブ モード)。
※このオプションは、インストールされている GlancePlus も削除します。

-h : ヘルプ: このコマンドの使用に関するメッセージを表示します。

-r : Performance Agent の設定、データ、および製品ファイルを削除します。
※-f オプションと -r オプションを共に使用すると、確認画面を表示せずに、インストールされている GlancePlus を含め、すべての製品、設定、およびデータ ファイルを削除します。

2. GlancePlus の場合

GlancePlusのみインストールされている場合には、/opt/perf/bin ディレクトリの glance.remove スクリプトを実行します。

glance.remove [-f][-h][-r]

-f : 強制削除します。製品を削除する際、確認画面を表示しません(非インタラクティブ モード)。

-h : ヘルプ: このコマンドの使用に関するメッセージを表示します。

-r : GlancePlus の設定、データ、および製品ファイルを削除します。

【 11.0X 以降のVer.の場合 】

各OSプラットホーム毎のアンインストールは以下のコマンドを実行します。

■HP-UX, Linux, Solaris の場合

/opt/OV/bin/OpC/install/oainstall.sh -r -a

■AIX

/usr/lpp/ OV/bin/OpC/install/oainstall.sh -r -a

■Windows

(1) Windows 64 ビット ノードの場合

%OvInstallDir%bin%win64%OpC%install%cscript oainstall.vbs -r -a

または

%OvDataDir%installation%bundles%Operations-agent%oasetup -remove

(2) Windows 32 ビット ノードの場合

%OvInstallDir%bin\\$OpC\\$install\\$cscript oainstall.vbs -r -a

または

%OvDataDir%installation\\$bundles\\$Operations-agent\\$oasetup -remove